

A 2024/8/31(土)13:50-16:50

「くすりと天然物化学」

講座情報

薬用植物などが古くから生薬として利用されてきたことや、様々な天然化合物から多くの医薬品が生み出されてきたことなどから、植物や微生物などの生物は「くすりの基」と言われている。したがって、これらの生物や天然化合物をとりまとめた学問領域である天然物化学は、薬剤師にとって医薬品や創薬に関する統合的理解に繋がる。本講演では、薬学教育での生薬学・天然物化学領域の基本事項を学習するとともに、最新の天然物化学研究に関する内容を紹介したい。

《学習到達目標》

生薬学・天然物化学における最新の内容について理解を深める

講演者情報

菊地 晴久

慶應義塾大学薬学部 天然医薬資源学講座 教授

プロフィール

＜略歴＞

1998年 東北大学薬学部 卒業
1998年 東北大学薬学部 助手
2007年 東北大学大学院薬学研究科 助教
2009年 東北大学大学院薬学研究科 准教授
2021年 慶應義塾大学薬学部 教授 現在に至る

＜所属学会・委員等＞

日本生薬学会 財務理事
ナショナルバイオリソースプロジェクト細胞性粘菌 運営委員

＜受賞歴等＞

天然有機化合物討論会 奨励賞
日本生薬学学会 学術貢献賞